

# 『飯田版』地域循環共生圏イメージ図(脱炭素社会が未来の飯田を牽引する)

「山・里・街」それぞれのポテンシャルを融合させ、地域の脱炭素化で地域経済と地域社会を統合的に発展

リニア時代における環境モデル都市・飯田が目指す姿

参考資料 9

「多様な主体が協働」(参画する・つながる)してエネルギーを「つくり」(創エネ)、「賢くつかう」(省エネ・蓄エネ・域産域消)を起爆剤に  
 いいだ未来デザイン2028が目指す、人と自然が共生し、持続的で力強く、地区の個性と市民一人ひとりが輝き、人と人がつながり安心安全に暮らせる「まち」を実現

## 飯田版地域循環共生圏構想のイメージ

～環境・エネルギーを起点とする地域の経済と社会を統合的に発展させる高付加価値都市圏の実現～



※2019年度「21'いいだ環境プラン第5次改訂版」及び「第3次飯田市環境モデル都市行動計画」策定に向けたエネルギー実態調査

この「飯田版地域循環共生圏」の曼陀羅図は、飯田市における地域循環共生圏のイメージです。飯田版地域循環共生圏は、市民・事業者・地域など、多様な主体の意見を取り入れてバージョンアップしていくものです。